

## 市場環境に係る基礎情報収集調査

### b. NCDsに関連する政策、及び開発計画 (1/2)

- バングラデシュ政府は、「ビジョン2041」をきっかけ、極度の貧困の撲滅を目指すとともに、2031年までに高中所得国入り、2041年までに先進国入りすることを目標に掲げている。
- 国家開発戦略である最新の「第8次5か年計画」(2020年~2025年) (8th Five Year Plan) では、質の高い公平な保健サービスのアクセス拡大により全国民が健康と福祉を享受することを目標とし、保健・人口・栄養分野に関して、16項目の具体的な数値目標を設定している。NCDsに関する数値目標としては、NCDsに起因する死亡率を2019年の21.6%から2025年には16.8%まで減らすことを掲げている。
- また、5か年計画の下位に位置づけられる保健セクターの包括的プログラムである「第4次保健・人口・栄養セクタープログラム」(2017年~2022年) (4th HPNSP) では、NCDsの疾病負担の軽減、民間部門・コミュニティとの連携強化、リーダーシップ・管理・規制に関する能力強化、効率的で透明性の高いマネジメント、必須サービスパッケージ(ESP)の拡大、保健医療サービスの質の向上、予防とPHCサービスの強化等が重点戦略となっている。

## 市場環境に係る基礎情報収集調査

### b. NCDsに関連する政策、及び開発計画 (2/2)

- 2018年、政府は、「NCDs予防・抑制のための複合セクター行動計画（2018年-2025年）」（Multisectoral Action Plan for Prevention and Control Noncommunicable Diseases 2018-2025）」を公表して、医療セクターによるNCDsの治療を中心とした対応に加え、**多様なセクターが協働してNCDsの発症を予防・抑制する体制を整える必要性を強調**している（その前提として、近年急増するNCDsの症例に対し、現下の公的医療体制のみでは、人材や機器の不足から、対応が難しいことを示唆している）。
- 2008年に政府が策定した同国初の「国家保健医療政策」（National Health Policy 2008）は、**公的医療機関、民間、NGO、海外支援団体との連携を通じて、保健医療サービスを公平に手ごろな価格で享受できるように全国民に提供する重要性を指摘**している。つまり、政策的にも、NCDsを含む保健医療サービス提供に際し、公的医療機関、民間、NGO、海外支援機関の連携が求められていることを示唆している。